



# ジブンゴト ストーリー

木んがほむまちだから

「かりんちゃん」は、草加に住む学生。

かりんちゃん



ともだちの「のろちゃん」と草加でご飯を食べることにしました。

今日のはろちゃんおすすめの「野菜とお酒のバル スバル」に行くことに。

実はのはろちゃんは、草加市が「ジブンゴトのまちづくり」として推進しているリノベーションまちづくりに参加し、第1回リノベーションスクール@やつかを修了しているのです。実は、このお店もリノベーションスクールから誕生したお店の1つでした。

のろちゃん

2人は楽しくお食事をしながら、店主である田中さんに、スバルの成り立ちやリノベーションまちづくりの話聞くことに。ここから、リノベーションまちづくりをはじめとして様々な角度から「ジブンゴトのまちづくり」に取り組む「人をめぐる旅」が始まります！

## 「ジブンゴトのまちづくりって」？

まちや地域のことをよく知り、地域の方とのつながりと、自分のやりたいことを活かしながら、「欲しい暮らしは自分でつくる」を実践すること。こういった取り組みに参画することで、まちへの愛着がわくきっかけとなる。そして、共感の輪の広がりとともに、新たな取り組みが加わることで、さらにまち全体の魅力が高まっていく。

## 「自分が食べていきたいもの」を、こだわる

(野菜とお酒のバル スバル 店主 田中昂さん)

お客さんに地場野菜の魅力を伝えながら夢中で走ってききましたが、野菜の持つ力や楽しさを伝えきれてないことに気づきました。やりようによっては何を売ってもよいのが個人の飲食店。だからこそ「自分が食べていきたいもの」にこだわりたい。それは自分の体を作るための安心なもの。知ってる人が頑張って作ってくれているもの。より自然に近いもの。すべては真に美味しいものを食べてもらうために。これが私のジブンゴトです。



田中さんの野菜へのこだわりと、自分が「すごい」とか「楽しい!」って思うことを色々な人に伝えたいという気持ちがよくわかりました! これが田中さんの原動力なんですね!

そうだね!

実はまちのことを「ジブンゴト」として考えて動いている人ってたくさんいるんだよ。その人たちがどんなことしてるのか一緒に見に行こう!



### お問い合わせ

草加市自治文化部産業振興課  
リノベーションまちづくり推進係  
TEL:048-922-0839 FAX:048-922-3406  
E-mail:sangyosinko@city.soka.saitama.jp



「ジブンゴトのまちづくり」をもっと知ってみたい方は「そうかりノベーションまちづくり」のFacebook、Instagramをチェック!

Facebook /

Instagram /

